



NPO法人

ITでマザル、ハタラク、拓き合う。

札幌チャレンジド

HSK 札チャレ通信

札チャレ通信手話講座④ 一緒に/共に



一緒に/共に

両手の人差し指を伸ばして、指先を相手側に向けて、左右の外側から同時に中央へ引き寄せます。

目次

- 02.....2021年度決算・事業報告
- 04.....札チャレ講習・ICT講習カレンダー
- 07.....就労継続支援A型グループ 紹介
- 08.....就労移行支援グループ 紹介
- 09.....就労移行支援グループメンバー募集
- 10.....コラム「パソコンQ&A」
- 11.....お知らせ
- 12.....ICT講習 参加申し込み用紙

昭和48年1月13日第3種郵便物承認 HSK通巻604号Vol.246

発行：2022年7月10日発行（毎月10日発行）

編集：〒060-0807 札幌市北区北7条西6丁目1番地北苑ビル2階

NPO法人 札幌チャレンジド TEL: (011) 769-0843

発行：HSK北海道障害者団体定期刊行物協会

定価：30円（年会費に含まれる）

7
月号

2021年度決算・事業報告

みなさまのお陰をもちまして2021年度も無事、活動を進めることができました。ありがとうございます。

2021年度も、コロナウィルスの社会的影響を受けた一年でしたが、みなさまの感染予防の徹底により、事業運営に支障が出ることはありませんでした。

就労継続支援A型サービス事業では、北海道との官民連携による「テレワーク就労体験事業」の2年目が順調に継続し、札幌チャレンジドでしかできないテレワーク就労を札幌以外の地域に着実に拡げることができました。

就労移行支援サービス事業では、コロナ禍の中、5名の就職を実現することができました。引き続き、永く働ける人材育成を進めていきます。

放課後等デイサービス事業では、10月から小学5年生、6年生の受け入れを開始し、現時点で3名の小学生が利用しています。コロナ禍の影響も少しずつ収まり、子どもたちの利用が戻ってきています。

また2021年度は、2022年からの3年間の中期経営計画2024の策定を行いました。各グループでしっかりと現状把握を行い、これからやるべきことを議論し、経営計画にとりまとめました。

中期経営計画2024では、以下の3つの視点を元に9つの重点アクションプランを中心に進めていきます。

＜視点1＞ 社会のニーズを見極める

＜視点2＞ ニーズ視点から連携を深める

＜視点3＞ 独自性を磨く

中期経営計画2024の詳細は、札幌チャレンジドのホームページに公開していますので、ご覧ください。

また、各部門の実施報告は、2021年度事業報告書を公開しておりますので、ご覧いただければ幸いです。

NPO法人札幌チャレンジド 理事長 加納 尚明

2021年度 活動計算書
2021年4月1日から2022年3月31日まで
特定非営利活動法人札幌チャレンジド
(単位:円)

科目	特定非営利活動にかかる事業		その他の事業	合計
I 経常収支				
1. 受取会費				
受取会費		68,000		68,000
2. 受取寄附金				
受取寄附金		215,044		215,044
3. 受取助成金等				
受取民間助成金		2,376,860		2,376,860
4. 事業収益				
(1)就労継続支援サービス事業				
就労収入	30,475,058			30,475,058
給付金収入	62,759,490	93,234,548		62,759,490
(2)就労移行・定着支援サービス事業				
給付金収入	34,171,398			34,171,398
利用料収入	0	34,171,398		0
(3)放課後等デイサービス事業				
給付金収入	12,619,604			12,619,604
利用料収入	663,051			663,051
その他収入	0	13,282,655		0
(4)本部事業				
本部事業収入		735,276		735,276
5. その他収益				
受取利息		228		228
経常収益計		144,084,009	0	144,084,009
II 経常費用				
1. 事業費				
(1)就労継続支援サービス事業				
人件費(給料、法定福利費他)	30,565,718			
利用者賃金	25,042,330			
利用者工賃	3,882,810			
利用者交通費	192,161			
業務交通費	1,004,246			
家賃、光熱費	7,160,740			
リース料	2,337,924			
その他経費	7,691,323	77,877,252		77,877,252
(2)就労移行・定着支援サービス事業				
人件費(給料、法定福利費他)	15,471,263			
利用者工賃	0			
家賃、光熱費	2,203,304			
業務交通費	287,606			
リース料	719,361			
その他経費	3,245,599	21,927,133		21,927,133
(3)放課後等デイサービス事業				
人件費(給料、法定福利費他)	13,236,089			
外部講師謝金	3,431,640			
家賃、光熱費	1,101,652			
その他経費	2,528,440	20,297,821		20,297,821
(4)本部事業				
日常生活用具仕入	425,012			
訪問交通費	14,740			
WAM助成金事業支出	1,933,403			
その他経費	10,431,894	12,805,049		12,805,049
事業費計		132,907,255	0	132,907,255
2. 管理費				
家賃、光熱費	550,828			
養成費	589,518			
業務委託費	857,450			
租税公課	1,416,300			
支払利息	242,575			
リース料	179,842			
その他経費	2,087,361	5,923,874	0	5,923,874
管理費計		5,923,874	0	5,923,874
経常費用計			0	138,831,129
当期正味財産増減額				5,252,880
前期繰越正味財産額				11,807,398
次期繰越正味財産額				17,060,278

札幌市障がい者 I C T サポートセンター

2022年度 パソコン・タブレット講習受講者募集

今月は2022年9月の受講者を募集いたします！

障がいのある方を対象としたパソコン&タブレット講習会のご案内

この講習は、障がいがある方を対象として①パソコン、あるいは②タブレット—iPad（アイパッド）、Android（アンドロイド）—が学べます。例年、団体クラスと個別対応クラスを併設しておりましたが、今年度も昨年同様新型コロナウイルスの状況への対応を踏まえ、社会的距離を確保するために、講師と受講者の一対一での講習の個別対応クラスのみ用意しています。

1 対象者

- ①札幌市内にお住まいの、障がいがある方。年齢は問いません。
- ②講習内容で扱う、パソコン、タブレット—iPad（アイパッド）、Android（アンドロイド）に初めて触れる方をはじめ、入門者、初心者が対象です。

2 講習内容（この中から1科目選択ください。いずれも個別対応クラスのみです。）

聴覚に障がいのある方には筆談サポート、あるいは手話通訳が対応し、受講いただけます。

(1) パソコン入門（Windows10のパソコンで講習します。）

- ①パソコンの基本操作（電源の入れ方からマウスの操作など）
 - ②文書の作成（文字の入力、文章の作成、ファイルの保存など）
- 使用するソフト:ワード（※視覚に障がいのある方の使用ソフト:マイエディット）

(2) iPad（アイパッド）基本

- ①電源の入れ方から始まり、基本的な機能と操作の入門です。
- ②視覚に障がいのある方には、画面の拡大機能、音声機能—VoiceOver（ボイスオーバー）、Siri（シリ）—が活用できます。

(3) iPad（アイパッド）アプリ

入門コースのおさらいから始まり、扱うアプリ（ソフト）の数が多くなります。

(4) タブレットとスマートスピーカーでIoT入門

タブレット（アンドロイド）の操作とスマートスピーカーの利用を学習し、情報アクセスツールを身につけることを目指します。

3 受講時間

1人あたり10時間（曜日毎4回×2時間30分の講習です）

4 募集定員等

2022年9月について募集します（詳しくは次ページの「10 講習日程」をご覧ください）。ただし、上肢などに障がいのある方についてはその状況により、こちらで用意している自助具等に適合するかなど、事前に機器の下見が必要となる場合があります。電話・FAXで下見についてご確認の上、お申し込みください。

5 講習会場

札幌市北区北7条西6丁目1番地 北苑ビル2階（札幌チャレンジ内）

札幌市障がい者 I C T サポートセンター 講習会場

[最寄駅] J R 札幌駅・地下鉄南北線さっぽろ駅・地下鉄東豊線さっぽろ駅

6 受講料 2,000円

7 申し込み方法等

裏表紙（12ページ）の申込書に必要事項をご記入のうえ、期日までに郵送またはファックスでお申し込みください。

電話での申し込みも受け付けいたします。その際に必要事項を確認させていただきます。

（締め切り） ①2022年9月講習会：2022年7月29日（金）必着。

■申し込み記載事項

（1）氏名（ふりがな）（2）年齢（3）性別（4）住所（5）電話番号

（6）障がいの種別及び状況

（7）①受講希望月と曜日②希望する講習

（例）①2022年9月 火曜 ②パソコン入門

（8）パソコン、タブレットの操作歴

パソコン講習希望の視覚障がい又は盲ろうの方は、次の（9）、（10）についてもお知らせください。

（9）「音声読み上げソフト」または「画面拡大機能」のどちらを使用するか

（10）講習で使用する機器の文字の入力方法は、「6点入力」と「フルキー入力」のどちらで行うかの選択

8 申し込み及び問合せ先

〒060-0807 札幌市北区北7条西6丁目1番地 北苑ビル2階（札幌チャレンジ内）

札幌市障がい者ICTサポートセンター TEL:011-769-0841 FAX:011-769-0842

9 受講の決定

- 応募者が多数で定員を超えた場合は、抽選で受講者を決定します。
- 希望する受講日と内容によっては、日程調整の相談をさせていただくことがあります。
- 詳細は、応募後に当センターからお送りする「受講決定通知」でご確認ください。
- また、円滑な講習実施のため、事前に障がい状況等について確認の連絡をする場合がありますのでご了承ください。

10 講習日程

■2022年9月実施分（7月29日までに申し込み）

曜日	実施日	時間帯	定員
火曜	6日、13日、20日、27日	午前10時00分～ 午後0時30分 *9月23日（金）は 祝日休講	2名/1日
水曜	7日、14日、21日、28日		
木曜	1日、8日、15日、22日		
金曜*	2日、9日、16日、30日		

※入室の際はマスクの着用と手のアルコール消毒、体温測定をお願いします。

2022（令和4年）/July（7月）

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1	2
3	4	5 ㊦午前 ICT 講習 ①	6 ㊦午前 ICT 講習 ①	7 ㊦午前 ICT 講習 ①	8	9
10	11	12 ㊦午前 ICT 講習 ②	13 ㊦午前 ICT 講習 ②	14 ㊦午前 ICT 講習 ②	15	16
17	18 <u>海の日</u>	19 ㊦午前 ICT 講習 ③	20 ㊦午前 ICT 講習 ③	21 ㊦午前 ICT 講習 ③	22	23
24	25	26 ㊦午前 ICT 講習 ④	27 ㊦午前 ICT 講習 ④	28 ㊦午前 ICT 講習 ④	29 <u>通信発送日</u>	30
31						

2022（令和4年）/August（8月）

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1 ㊦午前 ICT 講習 ①	2 ㊦午前 ICT 講習 ①	3 ㊦午前 ICT 講習 ①	4	5	6
7	8 ㊦午前 ICT 講習 ②	9 ㊦午前 ICT 講習 ②	10 ㊦午前 ICT 講習 ②	11 <u>山の日</u>	12 <u>お盆休み</u>	13
14	15 <u>お盆休み</u>	16 ㊦午前 ICT 講習 ③	17 ㊦午前 ICT 講習 ③	18	19	20
21	22 ㊦午前 ICT 講習 ③	23 ㊦午前 ICT 講習 ④	24 ㊦午前 ICT 講習 ④	25	26 <u>通信発送日</u>	27
28	29 ㊦午前 ICT 講習 ④	30	31			

「自己紹介」

移行支援グループ スタッフ

上野克典（うえの かつのり）

4月よりNPO法人札幌チャレンジドの一員として務めさせていただいております、上野克典（うえの かつのり）と申します。

出身は富山で、大学進学に伴い札幌にて一人暮らしを始めました。

富山の気候は北海道と似ていて、寒さなどには耐性があつたつもりですが、甘く見ていました。札幌は想像以上に寒かったです。急遽冬用の衣類を買いなおしたのは良い思い出です。

ちなみに、北海道のこの寒い気候のおかげか、私の苦手なゴキブリを全く見かけなくなったのにはかなり感動しました。

NPO法人札幌チャレンジドに就職を希望したのは、福祉業界に興味を持ち、就労支援を通して社会課題の解決に取り組みたいと思ったからです。

元々理系分野の出身でしたので、福祉に関してはまだまだ不慣れな部分も多く、学んでいくことがたくさんあります。学生時代は研究活動でプログラミングに触ることもありましたが、理系分野ならではの論理的思考方法はIT分野において強みだと思いますので、何とか活かしていきたいと思っています。

現在は就労グループにて、就労継続支援A型の、webアクセシビリティ業務や動画サイト監視業務を担当させていただいております。

学ぶことが多いですが、チームの皆さん、先輩方に助けられながら日々精進しております。

まだまだ至らない点が多く、ご迷惑をおかけすることも多くあるかと思いますが、少しでも皆様のお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

就労移行支援グループ紹介

「余暇プログラム「札幌を歩こう」のご紹介」

移行支援グループ スタッフ

中川 かおり（なかがわ かおり）

6月7日、移行支援グループの講習「札幌を歩こう」で「フェルメールと17世紀オランダ絵画展」へ行ってきました。

このプログラムでは、事前にメンバー（利用者）の皆さんがチームに分かれてお出かけプランを考えます。そしてプレゼンを行い、投票の結果、票を多く集めたプランをもとに実際にお出かけします。

修復によってキューピッドの画中画が現れた「窓辺で手紙を読む女」など、17世紀オランダを代表する画家たちの作品を堪能しました。

メンバーの皆さんも、「来てよかったです」「感動しました」とお話されていました。

コロナの影響もあり、こういったレクリエーションを行うのも2年ぶりのことでした。これから少しずつでもこういったイベントを行っていきたいと思っています。



ITでマザル、ハタラク、拓き合う。

**就労移行支援グループでは、
企業で働きたい皆さんの就職活動をサポートします。**

～主な訓練内容～

1. PCスキルアップ訓練 2. コミュニケーション訓練 3. 就職活動に向けた準備
4. グループワーク 5. 実務訓練 6. 資格取得学習

これらをベースとした50以上のプログラムで「**社会人基礎力**」を身につけます！

※利用は体験講習のあと順次面談を行い、決定します。

《お問い合わせ・お申し込み》

NPO法人 札幌チャレンジド 移行グループ（大山・中川・金澤）

電話：011-769-0986（直通） FAX：011-769-0842

mail：challenged@s-challenged.jp

随時、見学受付中です！

お気軽にお問い合わせください



コラム「パソコン Q&A」(参照「パソコンQ & A ブログ・ポポックルの部屋」 <http://pasoo9.blog95.fc2.com/>)

Q. 下図のように時間を足し算する方法(6 : 00と入力したら隣のセルに18 : 00と自動表示したい)

	A	B	C	D	E
1					
2			12時間で入力	24時間自動表示	
3		タスク1	9:00	9:00	
4		タスク2	6:00 PM	18:00	
5		合 計	27:00	27:00	
6					

A. 時間も足し算や引き算をすることができます。上図を参考に手順を書きます。

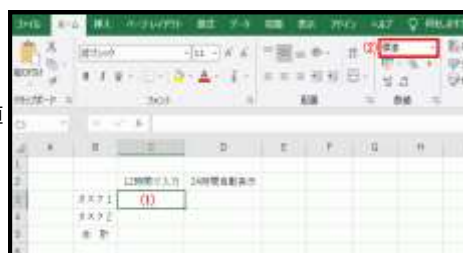
●12時間制で入力する場合は●

★午前の時間はそのまま**9 : 00**、**10 : 00**、**11 : 00**などと入力します。

★または、**9 : 00 a**、**10 : 00 a**、**11 : 00 a**などと入力します。(後ろに「a」を付け加えます)

1. (1) 入力するセルを選択し、(ここでは、セル「C3」を選択しています)

(2) 「ホーム」タブの「数値」グループにある「数値の書式」が【標準】になっていることを確認します。(セルの表示形式)



2. 午前の時間(例 9:00)と入力する場合、
半角英数字で 9:00、または 9:00 a と入力し、エンターキーを押します。

または、

	A	B	C	D	E
1					
2			12時間で入力	24時間自動表示	
3		タスク1	9:00		
4		タスク2			
5		合 計			
6					

	A	B	C	D	E
1					
2			12時間で入力	24時間自動表示	
3		タスク1	9:00 a		
4		タスク2			
5		合 計			
6					

3. 午前 9:00 として時間が認識されました。

(右に表示されます)

または、

	A	B	C	D	E
1					
2			12時間で入力	24時間自動表示	
3		タスク1	9:00		
4		タスク2			
5		合 計			
6					

	A	B	C	D	E
1					
2			12時間で入力	24時間自動表示	
3		タスク1	9:00 AM		
4		タスク2			
5		合 計			
6					

※続き(午後の入力の仕方について)は次号にて

お知らせ

平成28年1月11日より「札幌チャレンジ通信」がスタートいたしました。このラジオ放送はNPO法人札幌チャレンジの活動内容をお伝えすることを目的として、1年間放送いたします。

三角山放送局 76.2MHz

札幌チャレンジ通信のスケジュールです。

- ・ 6月25日（土） 14：00～15：00 講習G
- ・ 7月23日（土） 14：00～15：00 移行G
- ・ 8月27日（土） 14：00～15：00 総務G
- ・ 9月24日（土） 14：00～15：00 就労G
- ・ 10月22日（土） 14：00～15：00 講習G
- ・ 11月26日（土） 14：00～15：00 移行G
- ・ 12月24日（土） 14：00～15：00 総務G
- ・ 1月28日（土） 14：00～15：00 就労G
- ・ 2月25日（土） 14：00～15：00 講習G
- ・ 3月25日（土） 14：00～15：00 移行G



会費・寄付の納め方

1. 郵便振替

郵便局においてある振替用紙でお納めいただく

（1,000円の場合は窓口手数料203円、ATM手数料152円）

<振込先> 口座番号 02750-5-1346

「特定非営利活動法人 札幌チャレンジ」

2. 銀行振り込み

（北洋銀行から1,000円を振り込む場合、手数料110円）

<振込先> 北洋銀行 札幌西支店 普通 3966083

「特定非営利活動法人 札幌チャレンジ 理事長 加納尚明」

3. 現金書留で送っていただく

4. 札幌チャレンジの事務所にお持ちいただく

5. 訪問講習を受けている方は、訪問講師にお預けいただく



札幌市障がい者 I C Tサポートセンター F A X 番号: 0 1 1 - 7 6 9 - 0 8 4 2
障がいのある方を対象としたパソコン&タブレット講習受講申込書

ふりがな 氏 名		年 齢	性 別
			男・女
住 所 電 話	〒 - 電 話 番 号 () - ファックス 番 号 () -		
障がい の種別 及び状況			
ご希望の 日程と 講習内容	※受講案内書「2 講習内容」「10 講習日程」を参照 (例) ① 2022年9月 火曜日 ② パソコン入門 ① 受講希望月と曜日: 2022年9月 曜日 ② 講習内容:		
操 作 の 経 験	1 無 2 有 (どちらかに○) → ・パソコン ・タブレット (どちらかに✓) ☐ 習ったことがある ☐ 少し使用した経験がある		
視覚に障がいのある方 (いずれかを○で囲んでください) ① 使 用 機 器 : ・音声読み上げソフト ・画面拡大機能 ・両方 ② 入 力 方 法 : ・6点入力 ・フルキー入力			
聴覚に障がいのある方 (必要な対応を○で囲んでください) ・手話通訳 ・筆談サポート			
その他特記事項等			

HSK 札幌チャレンジ通信
 昭和48年1月13日第3種郵便物承認
 発行: 2022年7月10日 (毎月10日発行) HSK通巻604号Vol.246

「札幌チャレ通信」
 次号発送予定日
 7月29日 (金)